

ワーカーズコープの目指すもの-ワーカーズコープ入門編 4

日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会
センター事業団 未来人財部部長
藤田 徹

1. ワーカーズコープとは

- ・ 協同組合、とりわけ「働く者の協同組合」
- ・ 日本には、生協・農協・漁協・森林組合・信用金庫・共済生協・医療生協など多種多様な協同組合があり、私たちの生活を支えている

2. ワーカーズコープのしくみと特徴

- ・ 株式会社は、資本・経営・労働が分離。それに対してワーカーズコープは、出資（資本）・経営・労働が一体
- ・ 目的一営利目的ではなく持続可能な地域づくりが目的
- ・ したがって「雇用労働」ではなく、「協同労働」の協同組合

3. ワーカーズコープの目的

- ・ 「労働の人間化」と「持続可能なコミュニティづくり」
- ・ 派遣4割など労働の劣化が進む社会と、人口減少・自治体の消滅などコミュニティの崩壊

4. ワーカーズコープが大切にしている「価値」

- ・ 「いのち」、人間らしい「暮らし」と「労働」に最高の価値を置く

5. センター事業団の概要

- ・ 全国組織—全国約370事業所、約1,280現場（センター事業団パンフレット4～5ページ参照）
- ・ 派遣業以外の仕事は全ておこせる。現在30を超える業種

6. 中心焦点

- ・ 「みんなのおうち」と「新しいワーカーズづくり」（センター事業団パンフレット6～8ページ参照）

7. 関連団体について

- ・ ネットワークを大切に広げる（センター事業団パンフレット10ページ参照）

8. 歴史—別途講義（センター事業団パンフレット11ページ参照）

- ・ ワーカーズコープの歴史—ワーカーズコープ入門編2—をご覧ください。